

<令和7年度 地球温暖化対策実行計画の施策実施状況の公表について>

地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第16項の規定に基づき、岩手沿岸南部広域環境組合の地球温暖化対策実行計画の施策実施状況を以下のとおり公表します。

令和8年8月31日

岩手沿岸南部広域環境組合
管理者 釜石市長 小 野 共

1. 温室効果ガス排出量

年 度	温室効果ガス排出量	前年度比	目標年度比
令和3年度（基準年度）	19,242 t (CO2)	98.44%	104.63%
令和4年度	18,015 t (CO2)	93.62%	100.67%
令和5年度	15,615 t (CO2)	86.68%	87.26%
令和6年度	16,844 t (CO2)	107.87%	94.13%
令和7年度	16,470 t (CO2)	97.78%	92.04%

目標年度（令和12年度）温室効果ガス排出量＝17,895 t (CO2)

※令和3年度（基準年度）の7%削減を目標

◀ 結果 ▶ 令和7年度につきましては、目標年度の数値を達成することができました。引き続き温室効果ガス排出量の削減に取り組みます。

2. 温室効果ガス排出量削減の取り組みについて

(1) 環境配慮項目

種 別	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度比
コークス (t)	1,402	1,215	1,245	1,153	1,154	100.09%
A重油 (KL)	211	164	195	169	188	111.24%
昼間電力(千kwh)	146	161	181	132	185	140.15%
夜間電力(千kwh)	98	116	139	88	130	147.73%
軽油 (L)	3,461	3,255	3,243	2,997	2,992	99.83%

(2) ごみの搬入量（内：廃プラスチック類の割合）

年 度	通常生活ごみ（内：廃プラ率）	災害ガレキ	合 計	前年度比
令和3年度	27,967 t（22.5%）	0 t	27,967 t	97.76%
令和4年度	27,125 t（22.9%）	0 t	27,125 t	96.99%
令和5年度	26,035 t（19.9%）	0 t	26,035 t	95.98%
令和6年度	25,347 t（24.2%）	0 t	25,347 t	97.36%
令和7年度	24,040 t（23.5%）	0 t	24,040 t	94.84%

3. 削減の要因

環境配慮項目につきましては、一部の項目で前年度から使用量が増加したものの、ごみ搬入量の減少に加え、ごみ成分中の廃プラスチック類の割合が24.2%から23.5%へ低下したことにより、ごみ由来の温室効果ガス排出量が減少し、前年度比で温室効果ガス排出量を削減することができました。

4. 今後の対応

引き続き、コークス使用量の適正化を図るとともに、電力等の節約と効率的な設備運用に努め、今後においても CO2 の削減と環境負荷の低減につながる取組を進めてまいります。